

ファミリーカンパニーのメリット

Fuさん

税理士のJunさん

ビジネスの在り方としては、個人事業主としてのフリーランスと会社形態とがあると思いますが、



それ以外に何か、**ファミリーカンパニー**のメリットはありますか？

少子高齢化社会が問題とされている現代日本において、ファミリーカンパニーがどこまで浸透するかは疑問符が残る所と思いますが、ネット通信を利用することによりファミリーカンパニーの交際を厚いものとし、新たな経済社会のあり方が生まれるのではないのでしょうか。

家内での事業。その新しい労働のあり方について、収益性や有利性を考える良い機会になると思われます。

ファミリーカンパニーのメリットについて述べる前に、コロナによる社会の変化を復習しておきたいと思います。次の3つがキーワードです。

「**ネットでの動画配信**」

「**在宅ワーク**」

「**ネットコミュニティ**」

まず、「**ネットでの動画配信**」が進むことによって、受動的な情報取得ではなく、主体的に自分に合う情報を取得するようになり、社会や職場で埋もれていたパーソナリティが芽生えることとなりました。

また、この緊急事態宣言の下で「**在宅ワーク**」を経験した人は、今まで職場でしか仕事にならないと思っていたものが、自宅でもできるではないかという意識に変わり、その機会に自分を見つめ直して、自分の特性や経験を活かしたビジネスができないものかと考える人が多いのではないのでしょうか。

更に、「**ネットコミュニティ**」が益々盛んになり、自宅でもできるネットを中心としたビジネスが今後も盛んになっていくということが想定されます。

個人か会社かの選択については、税金や社会保険などの金銭面での比較もさることながら、**個人**はやがていつか訪れる死によって、**個人に属してきたノウハウなどがすべて無に帰す**危険性があります。

その点、**ファミリーカンパニー**であれば、**ビジネスのノウハウなどを会社に残す**ことができます。つまり、自分が生きてきた証しをそのまま会社に残すことができるということは、大きなメリットだと思います。

また、仮に個人が事業で財産を残したとしても相続によって相続税の対象となります。会社であれば、株主の在り方をあらかじめ考えておくことにより、相続の心配から解放されることができ、親から子へとスムーズに財産を引き継ぐことができます。

自宅でネットビジネスを行うとき、自分一人では足りない要素を家族に補ってもらおうというのは、極めて自然な流れのように感じます。

家族のそれぞれの良い面を引き出して協力しあうことにより、家族の絆がより一層強められることとなります。そして何とか**ファミリーカンパニー**のビジネスを軌道に乗せることができれば、それがひいては、各人の良き生活に繋がっていくのではないのでしょうか。

Fuさんは、どう思いますか？

